

■ 銘柄: 金 ■

氏名: 宮永 正人

中国か！？金高値圏での金ETF残高拡大に注目！

NY金期近日足



■ コメント ■

■ テクニカル ■

東京金先限終値 3,028円 (前日比+5円)  
GM問題は破産法適用申請が決まり、新生GMとして実質国有化が決まった。市場の反応は織り込み済みで、アジア・欧州・NYはアク抜けとして材料視されて買い先行で年初来高値を更新してきている。これからは、雇用などの実体経済への影響が焦点になるだろう。金市場はNY金980ドルと1,000ドル目前で、国内市場も年初来高値にあと1円にまで迫ってきた流れが現状。その高値圏で推移の中、金ETFの最大銘柄SPDRゴールド・トラストの残高が4月9日の水準を抜き、1134.03トンと前日比で15.27トンの大幅増加を記録。金価格が下げた時に、金ETF残高は増加する傾向だったために、今回の高値圏の残高増加には驚かされた。中国の金保有が増大しているのも注目だ。米国の長期金利が上昇し、先行きインフレ懸念が強まり金投資意欲も高まる。中国はドル資産に対して警戒を強めており、経済安定を目的に実物資産の金買い増しを継続しており、目先下げ材料が見当たらなくなった。達成感での利益確定売りが出て押し目を入れた時が、買いエントリーのチャンス。金は押し目買いに徹してのトレードが有効。(2日 16:30 宮永)

移動平均(5MA)	965.68
移動平均(25MA)	926.69
RSI(14日)	83.62%
MACD線(12-26)	17.40
シグナル線(9)	11.89

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている「取引の重要事項」をご確認ください。